

## ガイド

## 整備計画（2）6～18カルテ

6から18の項目を概観したいと思います。平成11年策定

番号	整備項目	発掘	写真	指図	文献	備考
6	内堀の復元 	△	×	○	○	発掘結果や絵図・文献により本丸南側・東側の内堀の線を確定し内堀を復元する。
7	黒門門台の石垣の改修 	—	—	—	—	石垣のせり出し具合を監視し専門家の意見を仰ぎながら全面改修の方向で検討する。
8	市立博物館の移転 	—	—	○	—	移転計画が策定されている。 移転後辰巳隅櫓復元・古山地御殿跡の面表示と集会活動の広場としての利用を考える。
9	辰巳隅櫓の復元 	△	×	○	○	市立博物館移転後、発掘調査を行いその結果により復元する。 現博物館の南東隅
10	古山地御殿跡整備 	△	×	○	○	市立博物館移転後、発掘調査を行い整備する。 都市公園として活用できるように平面表示による整備をする。
11	八千俵蔵の復元と周辺整備 	△	×	○	×	発掘調査を行い復元を前提に周辺を整備する。 遺構が確認されない場合は平面表示による整備を行う。

1 2	南・西外堀の復元 	○	×	○	○	地元住民の理解と協力を得て復元する。大正8年5月頃埋め立てが始まり昭和3年には大部分が埋め立てられた。国史跡指定をはかる。
1 3	南隅櫓の復元 	△	○	○	○	発掘により遺構が確認できれば復元する。
1 4	東北隅櫓の復元 	○	×	○	○	遺構・指図・文献資料が整っている。位置、規模、構造がわかっている。東北隅櫓から太鼓門までの土塁、土塀の遺構調査がなされた。
1 5	二の丸御殿の復元 	○	△	○	○	写真資料が見つければ復元可能
1 6	北馬場総堀の整備 	△	×	○	○	北馬場に残存する土塁を生かして北総堀の一部を復元する。
1 7	御幸橋付近の総堀の整備 	△	○	○	○	大手交番から開運スイトまでの間で御幸橋を生かした総堀の一部を整備する。
1 8	周辺環境の整備と町並みの保全  復元された高橋家	—	—	○	△	主な保存整備箇所 ・ 建造物の高さ制限 ・ 武家屋敷の復元 ・ 史跡指定の拡大 ・ 説明板の設置 ・ 十王堂の整備 ・ 街路・小路の整備 ・ 歴史的水路・井戸整備 ・ 残存土塁の整備